

# 地域連携推進会議 議事録

事業所名 共同生活援助 ぐらすランド

開催日時 令和8年3月6日(金)16時00分～

開催場所 ぐらすランド、ぐらすランドⅡ

出席者 利用者2名(ぐらすランド1名、ぐらすランドⅡ1名)、自治会長1名、榛東村福祉課職員1名、相談支援専門員1名、サービス管理責任者1名、管理者1名

## 1 開会

定刻となったため、地域連携推進会議を開会した。

## 2 出席者紹介

出席者の紹介を行った。

## 3 法人及び事業所の概要説明

株式会社そしゃるの法人概要並びに共同生活援助事業所の概要について説明を行った。あわせて、ぐらすランド及びぐらすランドⅡにおける支援内容、日常の運営体制、利用者支援の考え方等について説明を行った。

## 4 運営状況の報告

事業所の運営状況について報告を行った。利用者が地域で安定した生活を継続できるよう、日常生活上の支援、通院や買い物等に関する支援、関係機関との連携を行いながら支援を実施していることを共有した。また、利用者の地域での過ごし方について、日中活動、通院、買い物等の日常生活の状況を踏まえながら説明を行った。

## 5 地域生活の状況及び地域資源に関する共有

利用者の地域生活を支える上で、移動手段の確保や買い物支援のあり方が重要であることについて共有した。地域においては、訪問販売を活用して買い物を行っている方がいるなど、地域の実情に応じた生活手段が用いられていることについても話題となり、地域資源の把握と活用の重要性を確認した。

## 6 ホーム見学の実施状況

(1) ぐらすランド ぐらすランドにおいて施設見学を実施した。見学に際しては、居室、共有スペース、設備の状況等を確認いただくとともに、利用者が日常生活を送る環境、職員による支援の状況、生活上の配慮事項等について説明を行った。

(2) ぐらすランドⅡ ぐらすランドⅡにおいて施設見学を実施した。見学に際しては、居室、共有スペース、設備の状況等を確認いただくとともに、各住居の生活環境や支援の実施状況について説明を行った。なお、見学はそれぞれの住居の状況が分かるよう時間を分けて実施した。

## 7 意見交換

意見交換では、地域の高齢化率が高く、転入も少ないことから、地域行事の減少や地域活動の担い手不足が進んでいる現状について意見が出された。また、そのような地域状況の中で、利用者の移動方法や買い物支援をどのように確保していくか、地域の社会資源をどのように活用していくかが重要であることが共有された。地域では訪問販売を利用して生活を支えている方がいるなど、地域特性に応じた生活支援のあり方についても話し合いが行われた。さらに、事業所として地域に対してどのような関わりができるか、ホームとして地域の中で果たせる役割や協力できることはいかにについて意見交換を行った。

## 8 まとめ

本会議を通じ、地域の実情を踏まえながら利用者の生活を支えるためには、日常生活支援に加え、移動手段や買い物手段の確保、地域資源の把握と活用、地域との継続的な関係づくりが重要であることを確認した。今後も、地域との連携を大切にしながら、利用者が安心して生活できる環境づくりに努めるとともに、事業所として地域に貢献できることについて継続して検討していくこととした。

## 9 閉会

以上をもって、地域連携推進会議を終了した。